

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

配布 15名(うち回答12 未回答3)

わかば第1学童クラブ

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	①	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	8	3	1	・曜日の設定は、通院や習い事等で欠席にならないように配慮が必要
	②	職員の配置人数は適切であるか	8	2	2	・補助金の関係で人数が必要なかもしれないが1:2ならもつと少なくとも良いのでは？時間を遅く出勤にするとか。 ・イレギュラーなこともあるが、ほぼ適切
	③	子どもにとって危険が伴うような、施設や備品の損壊・故障などはないか	9		3	・トランポリンが壊れていて危険 ・定期的に確認、補強している ・台所の引き出しに包丁などの調理器が入っているがストップパーをつけていない
	④	ガラス窓や照明器具などの破損によるガラスの飛散が起こらないような対策をとっているか	11	1		
	⑤	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	9	1	2	・誰でも入ってこれるのは、良さでもあり危険でもある。スタッフ全員が視野を広くする練習が必要
活動の全体状況の整備	⑥	虐待防止委員会の設置、虐待防止責任者の選定をしているか	11	1		
	⑦	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	12			
	⑧	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行っているか	12			
	⑨	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防する為の研修を行っているか	11		1	・研修は出来ていない
	⑩	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	10	2		
	⑪	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	12			
	⑫	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	12			
実践的な力量の向上	⑬	子どもの活動の記録を書いているか	12			
	⑭	子どものことがわからないと感じたとき、早わかりしようとせず、(どうしてなのか)と、自らに問い続けているか	12			・スタッフ同士で話し合いをしている
	⑮	子どものことがわからないと感じたとき、傍観するのではなく、働きかけて変化をつくりだし、理解しようとしているか	12			
	⑯	子どものことがわからないと感じたとき、独りよがりの判断をせず、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	12			
	⑰	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	12			
	⑱	子どもの“問題行動”に出会うとき、わが身に引き寄せさせるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか	11	1		
	⑲	子どもの表面的な事がらを並べるのではなく、働きかけて肯定的な事実をつくりだし、それを意味づけようとしているか	10	2		
	⑳	子どもの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	12			
	㉑	子どもの発達は、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むと押さえて、子どもを理解しようとしているか	12			

	②②	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	12			
	②③	大人の育ちに応じてしか子どもは見えてこないという、自省的な意識をもって、子どもを理解しようとしているか	9	3		
	②④	遊びや生活をつうじて、子どもの気持ちの育ち(人格の形成)をはかっていくことを意識して、子どもに働きかけているか	11	1		
	②⑤	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	10	1	1	・見直しをあまりできていない
	②⑥	会議や研修会を定期的に開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	12			
	②⑦	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	12			
保護者との関係づくり	②⑧	子どもが入会するとき、運営規定、活動の内容、利用者負担などについていねいに説明しているか	6	6		・直接は関わっていない ・職員対応
	②⑨	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に応じているか	9	3		
	③⑩	保護者との面談を行うなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	11	1		・直接は関わっていない
	③⑪	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	10	2		
	③⑫	保護者から子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	10	2		
	③⑬	会報などを定期的につくって、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	12			
	③⑭	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	11	1		
	③⑮	保護者が自主的に作る父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	7	4	1	
	③⑯	親子・家族行事などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	10	1	1	
関係者・関係機関との連携	③⑰	障害児相談支援事業所の担当者で連絡を取っているか	6	5	1	・職員対応
	③⑱	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	11	1		
	③⑲	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	9	2	1	・直接は関わっていない ・後日情報を共有している
	④⑰	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	7	4	1	・直接は関わっていない
	④⑱	協力してもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	5	6	1	
	④⑲	学校入学前や卒業後の諸機関と必要に応じて連絡を取っているか	8	3	1	・直接は関わっていない
	④⑳	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	10	2		
	④㉑	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	9	3		